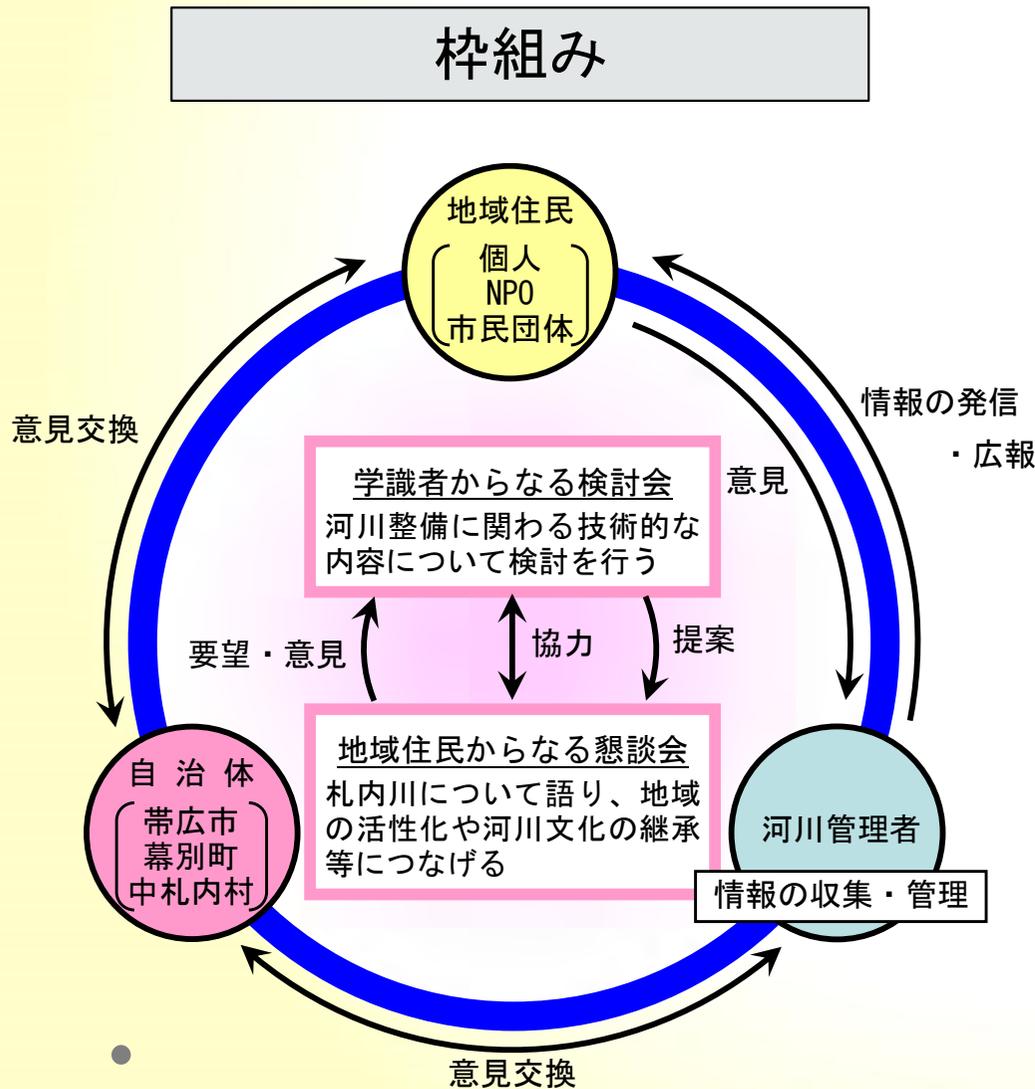


令和5年度 札内川懇談会 活動報告

- 令和6年3月11日(月) 18:30～
- 帯広第2地方合同庁舎 3階 共用会議室1～3

札内川懇談会

札内川に関わる地域の方々、専門家、NPO、関係市町村等が参加した「札内川懇談会」では、札内川について語り、「札内川」や「札内川らしさ」を活かし、地域の活性化、河川文化の継承等につなげることを目的に活動しています。



令和5年度 札内川懇談会 活動報告①

活動項目	実施経過
① 合同WG会合	9月11日(月):1回目 2月19日(月):2回目
② 河川清掃者への札内川広報活動 (クリーンウォークとかち in 札内川) 【地域活動連携】	5月13日(土)
③ 札内川を活用した環境教育活動(1):札内川学習会 【高校教育連携】	5月29日(月):座学(内容説明)・現地見学 8月21日(月):現地測量 11月6日(月):座学(結果とりまとめ)
④ 全国一斉水質調査に参加 【地域活動連携】	6月26日(月)
⑤ 物理・生息環境調査(魚類、水生昆虫、物理環境)	過去の調査結果の整理とりまとめ
⑥ 札内川を活用した環境教育活動(2):川における環境教育 【小中学校教育連携】	8月31日(木):水生動物観察会(小中学校不登校生徒) 10月7日(土):水生動物観察会(小中学校教職員) 10月8日(日):水生動物観察会(上札内小学校)
⑦ 札内川を活用した環境教育活動(3):環境学習会 【学童・保育園教育連携】	7月21日(金):「川で学ぼう! 札内川・光南水辺の楽校」に参加
⑧ 札内川観光利活用 【小学校教育・観光協会ツアー連携】	5月20日(土):春の山菜採り(上札内地区) 10月13日(金):秋の木の実採集(上札内地区) 2月4日(日):厳冬期トレッキング(札内川)

令和5年度 札内川懇談会 活動報告②

活動項目	実施経過
⑨ 防災活動【町内会取組連携】	2月17日(土):稲田連合町内会防災学習(加盟14町内会対象)
⑩ 懇談会	3月11日(月):第16回札内川懇談会(最終回)
⑪ 札内川の魅力発信マップの更新	随時更新

平成23年度～令和5年度 活動経過

活動項目/年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
懇談会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
合同WG(ワーキンググループ)		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クリーンウォークとかち in 札内川へ参加			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
札内川を活用した環境教育活動① 工業高校1年生測量実習				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
札内川を活用した環境教育活動② 小学生又は小中学校教職員を 対象とした水辺体験活動			●	●	●	△	△	●	●	※1	●	●	●
札内川を活用した環境教育活動③ 札内川に関わるイベントに参加								●	●	●	●	●	●
身近な水環境の 全国一斉水質調査に参加			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
水生動物モニタリング (魚類・水生昆虫他)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	※2
札内川現場見学 札内川観光利活用			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
防災活動											●	●	●
札内川の魅力発信マップ				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

●:実施済 △:実施予定であったが、実施できなかった活動 ※1:対象を変えて実施 ※2:結果整理

平成23年度～令和5年度 活動経過(令和3年度から実施なしの活動)

活動項目/年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
いい川・いい川づくりWSへ参加								●	●	△			
環境教育及び広報活動: 伝馬船レース等参加者対象						●	●	●	●				
ヤナギ天地返し							●	●	●				
流木堆積場生物調査							●	●	●				
環境教育活動: 幕別ふるさと館ジュニアスクールへ参加			●										
住民協働水質調査に参加			●	●									
治水の杜活動へ参加			●	●									
札内川写真公募				●									

●:実施済 △:実施予定であったが、実施できなかった活動

②河川清掃者への札内川広報活動(第23回クリーンウォークとかち in 札内川) 開催日:5月13日(土)

647名参加 懇談会は実行委員会として運営に協力

- ・清掃箇所: 愛国大橋左岸上下流
愛国大橋右岸下流
- ・回収したゴミの総重量: 約930kg



＜懇談会関係参加者＞
メンバー:5名
事務局:5名



③ 札内川を活用した環境教育活動(1): 札内川学習会

座学 実施場所: 帯広工業高校

5月29日(月): 座学・現地見学

11月6日(月): 座学(とりまとめ)

現地実習 実施場所: 相生中島ワンド

8月21日(月): 現地測量

5月29日
座学・現地見学

<懇談会関係参加者>
メンバー: 1名
事務局: 3名



8月21日
現地測量

<懇談会関係参加者>
メンバー: 1名
事務局: 9名



11月6日
座学(とりまとめ)

<懇談会関係参加者>
メンバー: 1名
事務局: 2名



③ 札内川を活用した環境教育活動(1): 札内川学習会 アンケート結果(抜粋)

5月29日 座学・現地見学

- めったに行わない川の測量がとても興味深く楽しかったです。
- 測量の場所が変わった理由や成り立ち等を知ることができて楽しかった。
- 実際に自分の目で見て学ぶことができ、説明がとても詳しく勉強になった。専門的な話で難しかったが、これから勉強してわかるようになりたいと思えた。
- なかなか体験することのできないダムの見学と座学での相生地区についての説明が、初めて聞くことばかりでも楽しかった。

8月21日 現地測量

- 川で測量することができ、とても良い経験になった。
- 校舎の周りの測量しかしたことがなく、初めて横断測量ができて勉強になった。
- 今までの実習ではできなかった長距離の測量や川をまたいでの測量をすることができたので楽しかった。
- レベルを現場で実際に体験することができ、どんなことを気を付けるかなど理解できた。
- 授業でやっているようなほぼ高低差が変わらない測量じゃなく、自然環境の中での測量ができた。いつもと比べて難しいところややりづらいところもあり、いつもと違った感覚で楽しかった。

11月6日 座学(とりまとめ)

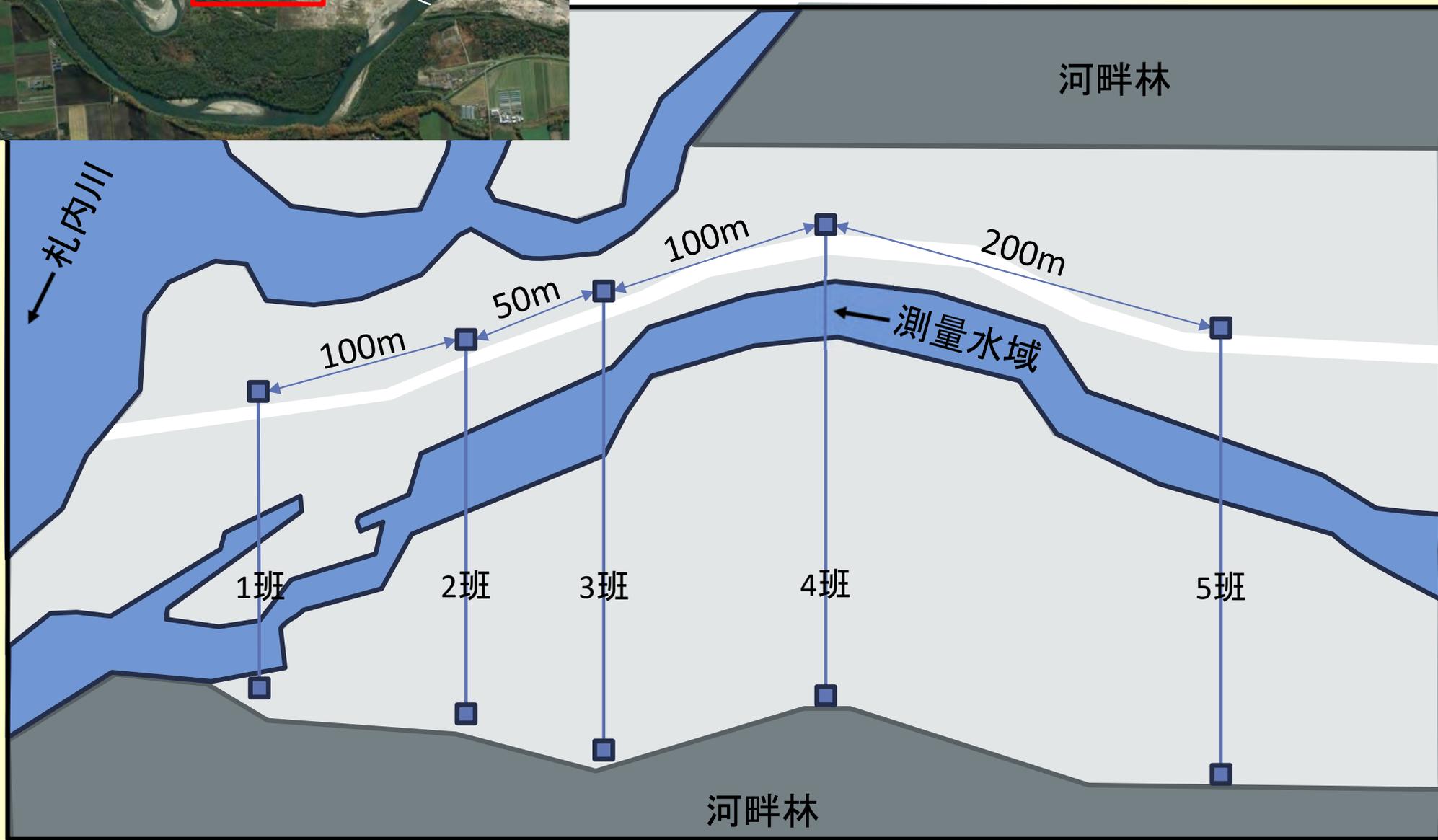
- なぜ相生中島地区があり、観測する意義は何なのかということなどわかりやすく、ゆっくり説明してくださっていたから。
- 手簿の計算の時に計算の仕方や、相生中島ワンドの事を知れたので役に立つと思った。
- 将来十勝川や札内川の工事があった時に思い返して活かすことができると感じた。
- 普段聞けない話や貴重な話を聞くことができた。また計算の復習にもなり、内容もわかりやすかった。みんなとの誤差などを見られて面白かった。

実習箇所

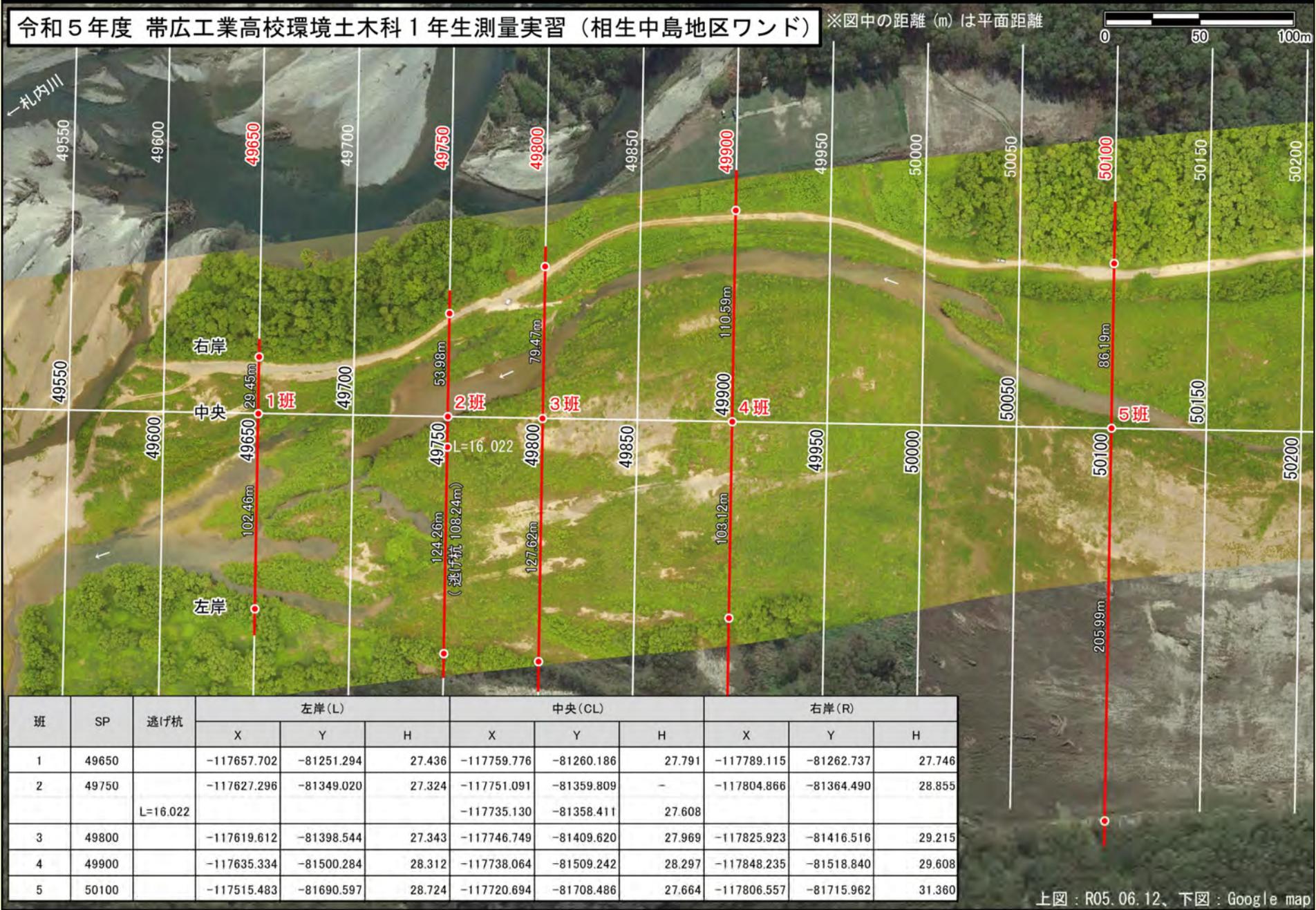


横断測量の実施平面図(イメージ図)

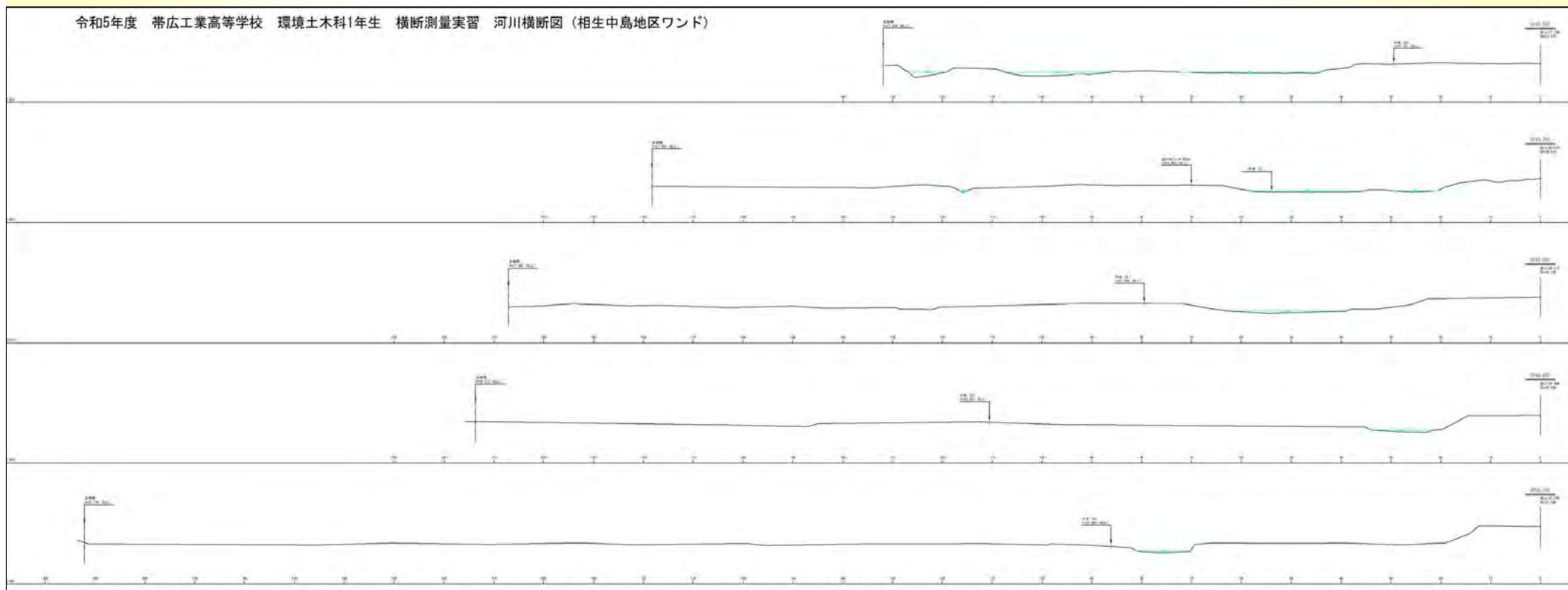
■: 基準杭



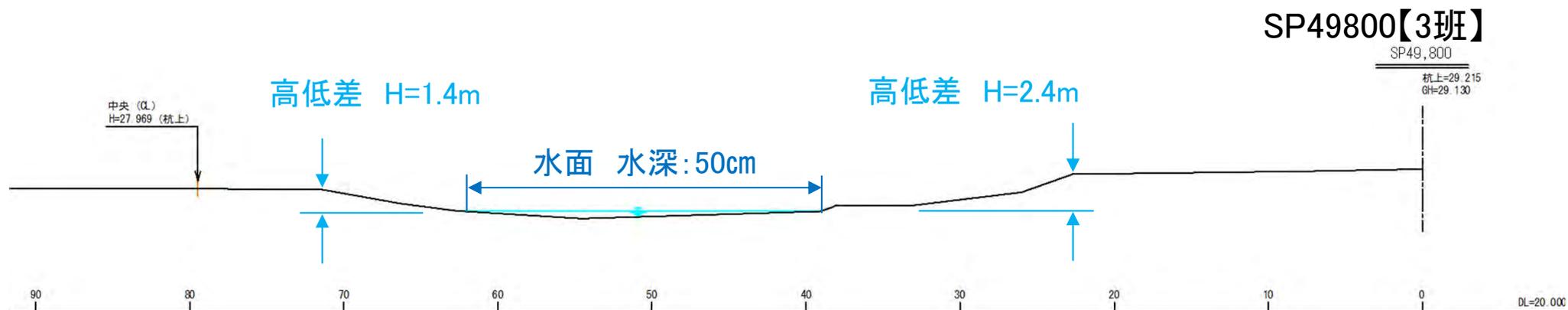
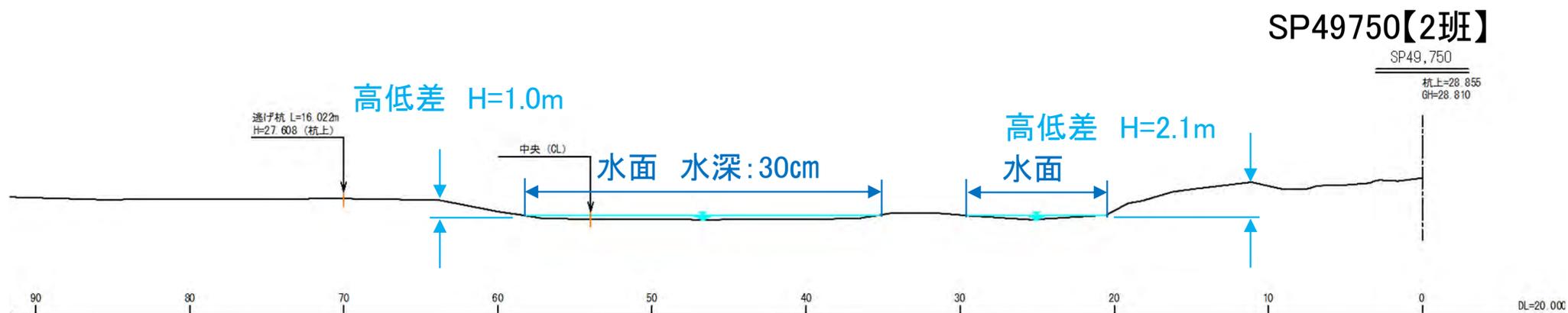
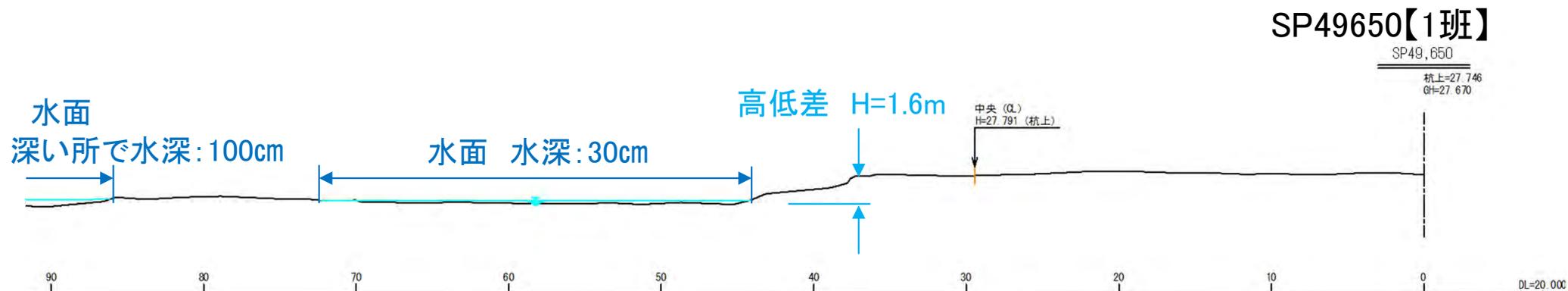
横断測量箇所为空撮



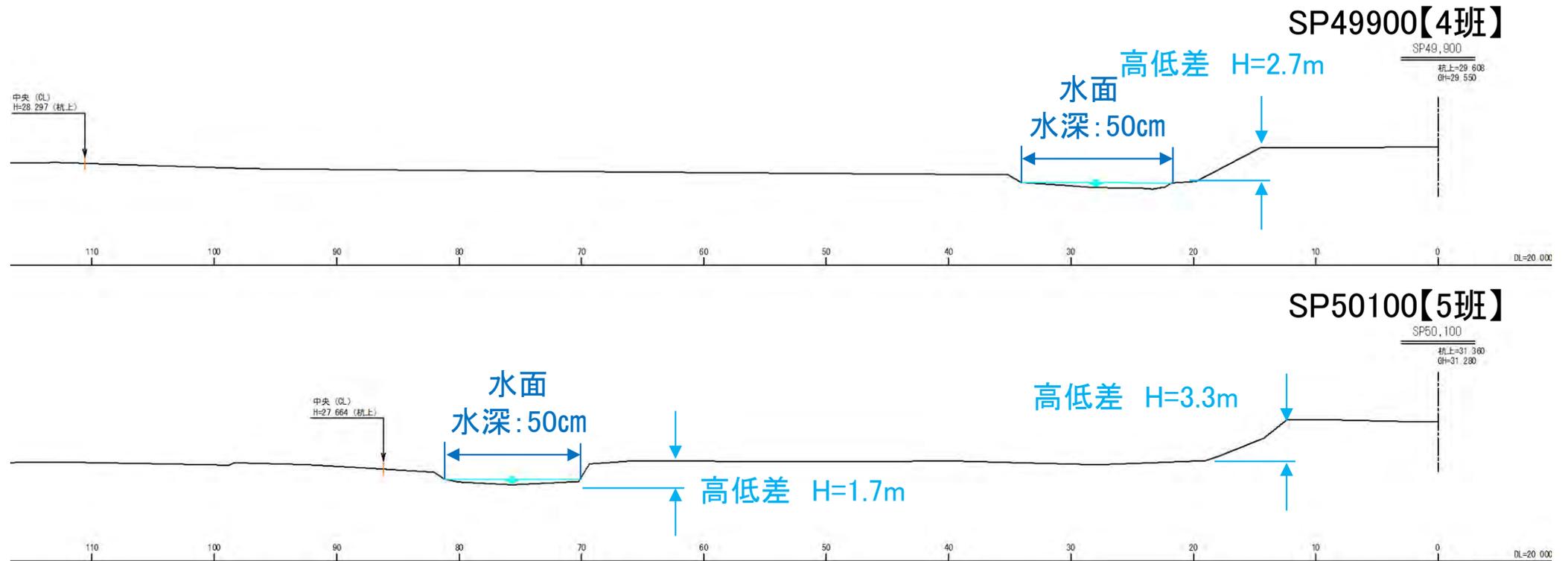
令和5年度 相生中島ワンド横断測量結果の断面図



横断図の拡大: 相生中島ワンド

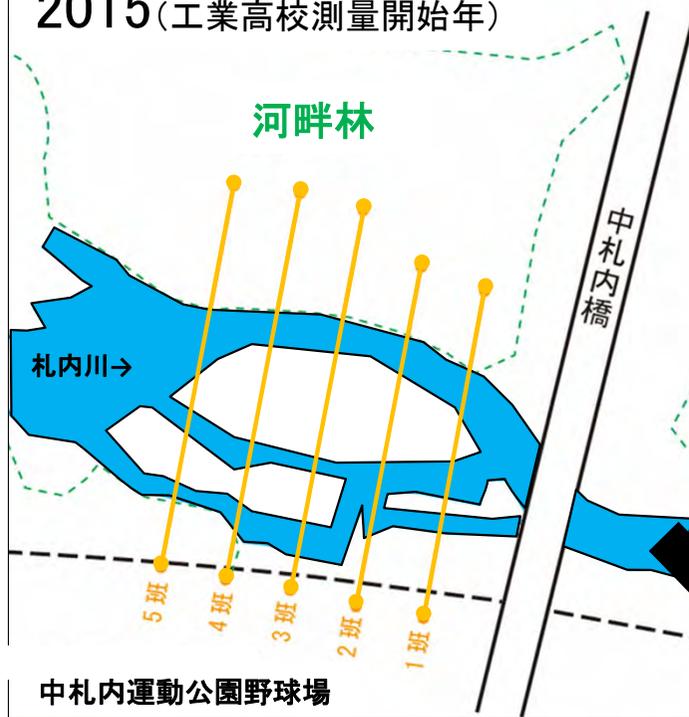


横断図の拡大: 相生中島ワンド



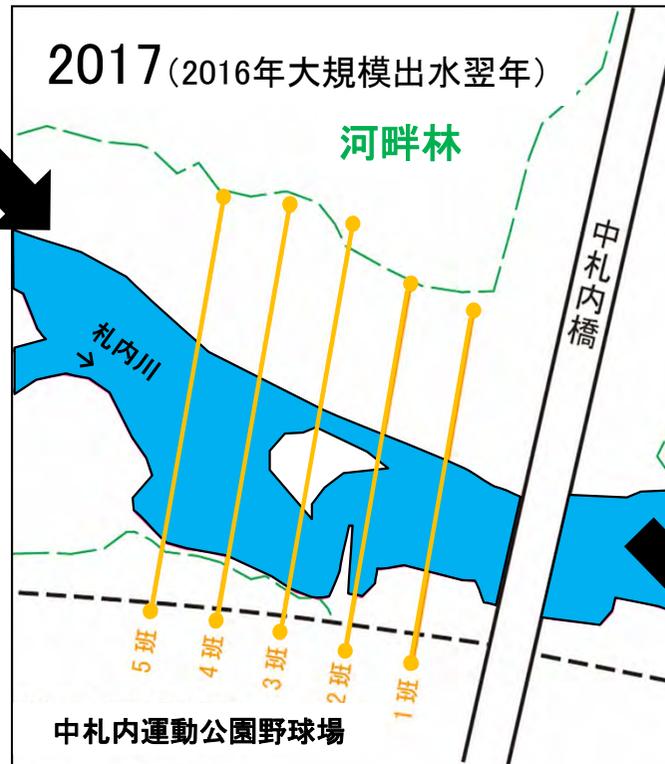
中札内橋上流 横断測量結果

2015(工業高校測量開始年)

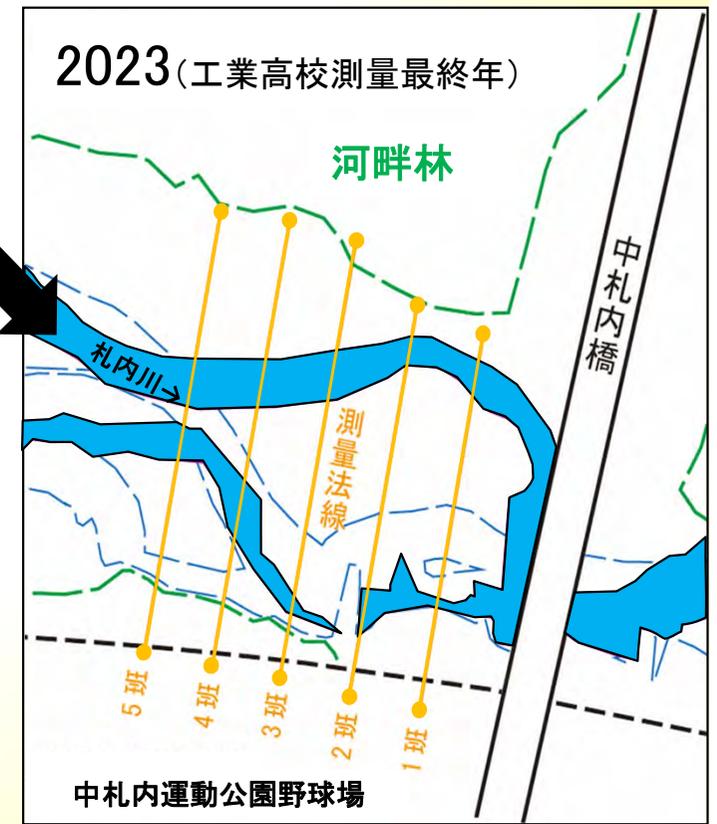


中札内橋上流 2015～2023までの河道(滞筋)の変遷

2017(2016年大規模出水翌年)



2023(工業高校測量最終年)

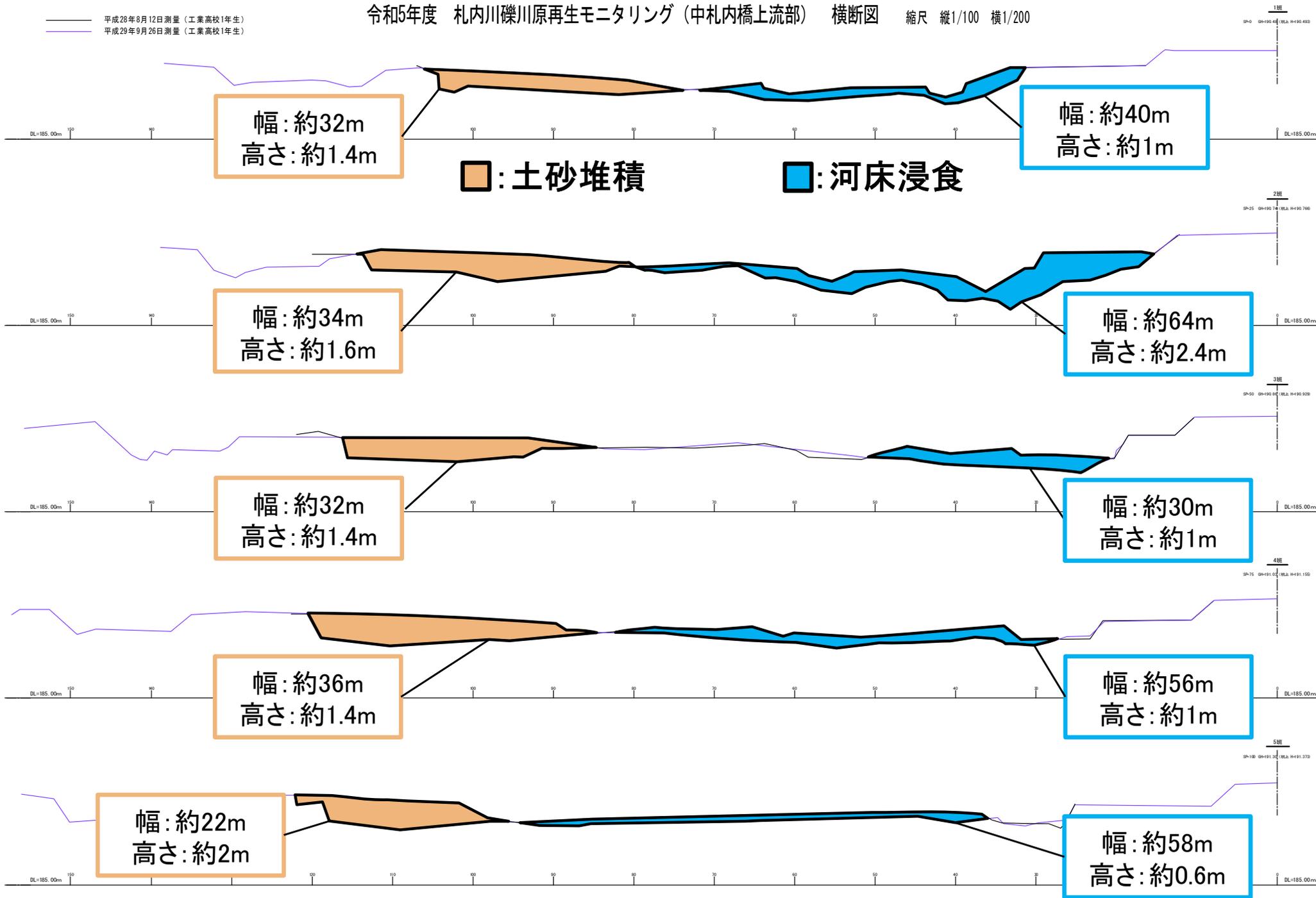


中札内橋上流

2016～2017までの横断測量結果

令和5年度 札内川礫川原再生モニタリング（中札内橋上流部） 横断図 縮尺 縦1/100 横1/200

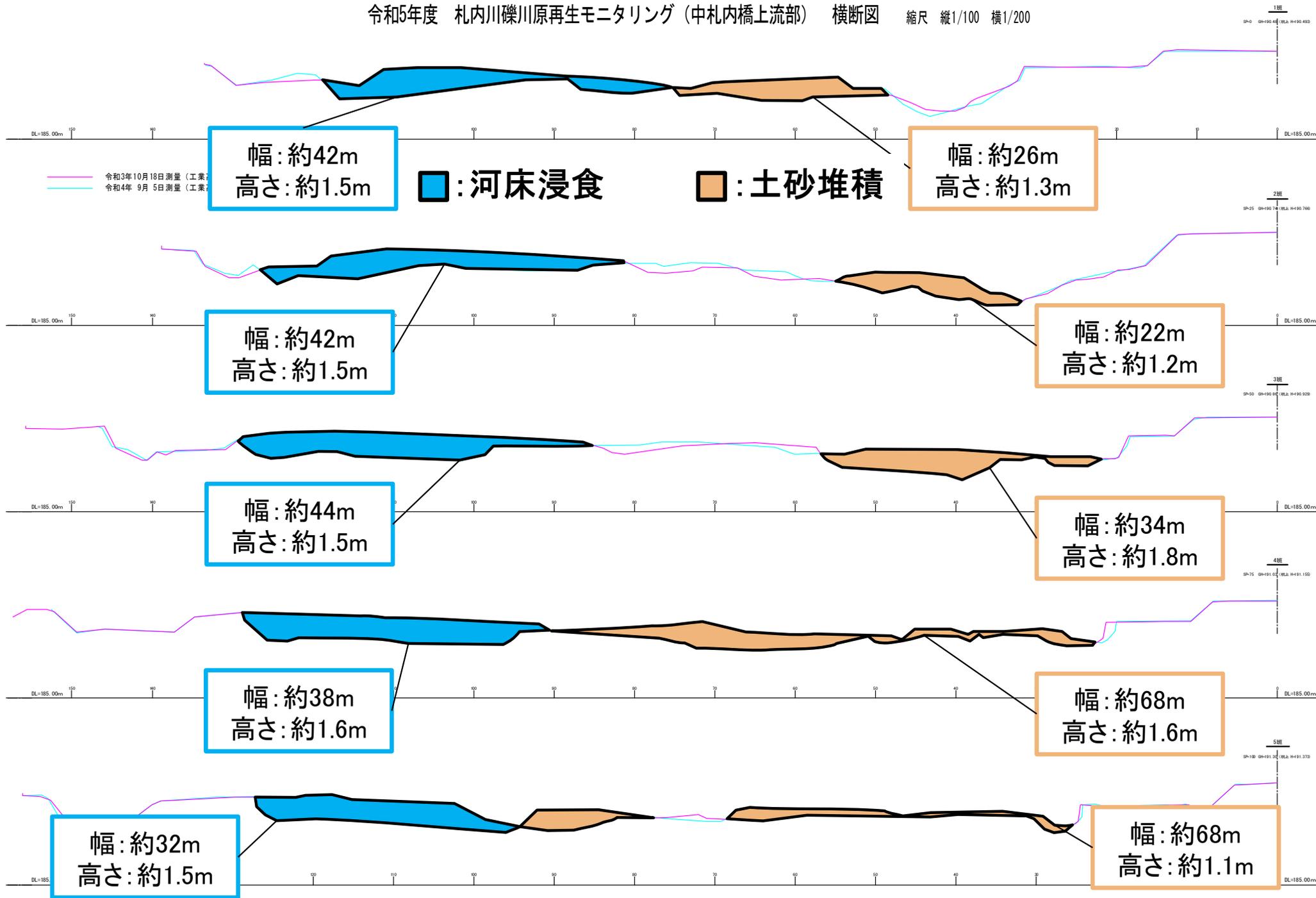
— 平成28年8月12日測量（工業高校1年生）
— 平成29年9月26日測量（工業高校1年生）



中札内橋上流

2021～2022までの横断測量結果

令和5年度 札内川礫川原再生モニタリング（中札内橋上流部） 横断図 縮尺 縦1/100 横1/200



④全国一斉水質調査

6月26日(月)

第20回 2023

身近な水環境の
全国一斉調査

笑顔でつなぐゆたかな水辺

第20回
調査結果概要 2023

目次

- I 調査の概要 P.1
- II 調査の概要 P.2
- III 調査結果の概要 P.3
- IV 全国一斉調査データから得られた結果 P.4
- V 2023 全国一斉調査マップ 第1回 身近な水環境の全国一斉調査結果 P.5
- VI 2024 全国一斉調査マップ 第1回 身近な水環境の全国一斉調査結果 P.6
- VII 各プロトコルの調査結果 P.7
- VIII 調査結果 P.8
- IX 調査結果 P.9
- X 調査結果 P.10

<懇談会関係参加者>
メンバー:4名
事務局:4名

調査資料は(株)国立環境化学研究所から提供を受けています。
全国水環境マップ実行委員会



札内橋



愛国大橋



大正橋



中札内橋



簡易パックテスト

調査地	調査年度	COD(D)	硝酸態窒素	リン酸態リン
		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
中札内橋 付近	H26	1	0.5	0.1
	H27	0	0.2	0
	H28	2	0.2	0-0.02
	H29	1	0.5	0-0.02
	H30	4	0.3	0.02
	R1	0	0.2	0.02
	R2	0	0.5	0.02
	R3	0	0.3	0.02
	R4	2	0.2	0.05
	R5	0	0.2	0
愛国大橋 付近	H26	2	0.5	0.1
	H27	1	0.4	0
	H28	2	0.5	0-0.02
	H29	1	0.5	0-0.02
	H30	2	0.4	0.03
	R1	0	0.2	0.02
	R2	0	0.5	0.02
	R3	1	0.4	0.02
	R4	2	0.1	0.02
	R5	2	0.5	0.1
大正橋 付近	H26	1	1	0
	H27	0	0.2	0
	H28	6	0.2	0-0.02
	H29	1	0.5	0-0.02
	H30	2	0.3	0.02
	R1	0	0.2	0.02
	R2	0	0.5	0.05
	R3	1	0.4	0.02
	R4	3	0.2	0.05
	R5	0	0.2	0.02
札内橋 付近	H26	2	0.5	0.1
	H27	2	0.5	0
	H28	4	0.5	0-0.02
	H29	2	0.5	0.01
	H30	3	0.4	0.03
	R1	0	0.2	0.03
	R2	0	0.5	0.02
	R3	1	0.2	0.02
	R4	3	0.4	0.02
	R5	2	0.5	0.1

<R5年度の水質調査結果>

場所/項目	COD(D) (mgO/L)	硝酸態窒素 (mg/L)	リン酸態リン (mg/L)
中札内橋付近	0	0.2	0
	湖沼基準:AA※1	水道水の基準※2:クリア	水産用水基準(河川)※3:クリア
大正橋付近	0	0.2	0.02
	湖沼基準:A	水道水の基準※2:クリア	水産用水基準(河川):クリア
愛国大橋付近	2	0.5	0.1
	湖沼基準:A	水道水の基準※2:クリア	水産用水基準(河川):クリア
札内橋付近	2	0.5	0.1
	湖沼基準:A	水道水の基準※2:クリア	水産用水基準(河川):クリア

※1湖沼基準AA: COD1mg/L以下、A: COD3mg/L以下、B: 5mg/L以下、C: 8mg/L以下

※2水道水の基準: 硝酸態窒素および亜硝酸態窒素10mg/L以下

※3水産用水基準(河川): 全リン0.1mg/L以下

結果と評価

COD: 湖沼基準A(全地点)
(化学的酸素要求量)

N: 水道水の基準(全地点)
(硝酸態窒素)

P: 水産用水基準(全地点)
(リン酸態リン)

⑤物理・生息環境調査結果とりまとめ 魚類調査結果①

調査年別の魚類調査結果

種名	調査実施年										重要種	
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	環境省RL 2020	北海道RL 2001
エゾウグイ										○		留意種(N)
ハナカジカ	○	○			○	○	○	○	○	○		留意種(N)
ヤマメ	○		○	○	○	○	○	○	○	○	準絶滅危惧種(NT)	留意種(N)
フクドジョウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
ニジマス	○				○	○			○	○		
トミヨ	○							○	○	○		
カワヤツメ属の一種					○				○			
ウグイ属の一種					○	○	○	○	○	○		

※ :タモ網採捕
 ※ :ショッカー使用
 ※ **赤字** :重要種



エゾウグイ



ヤマメ



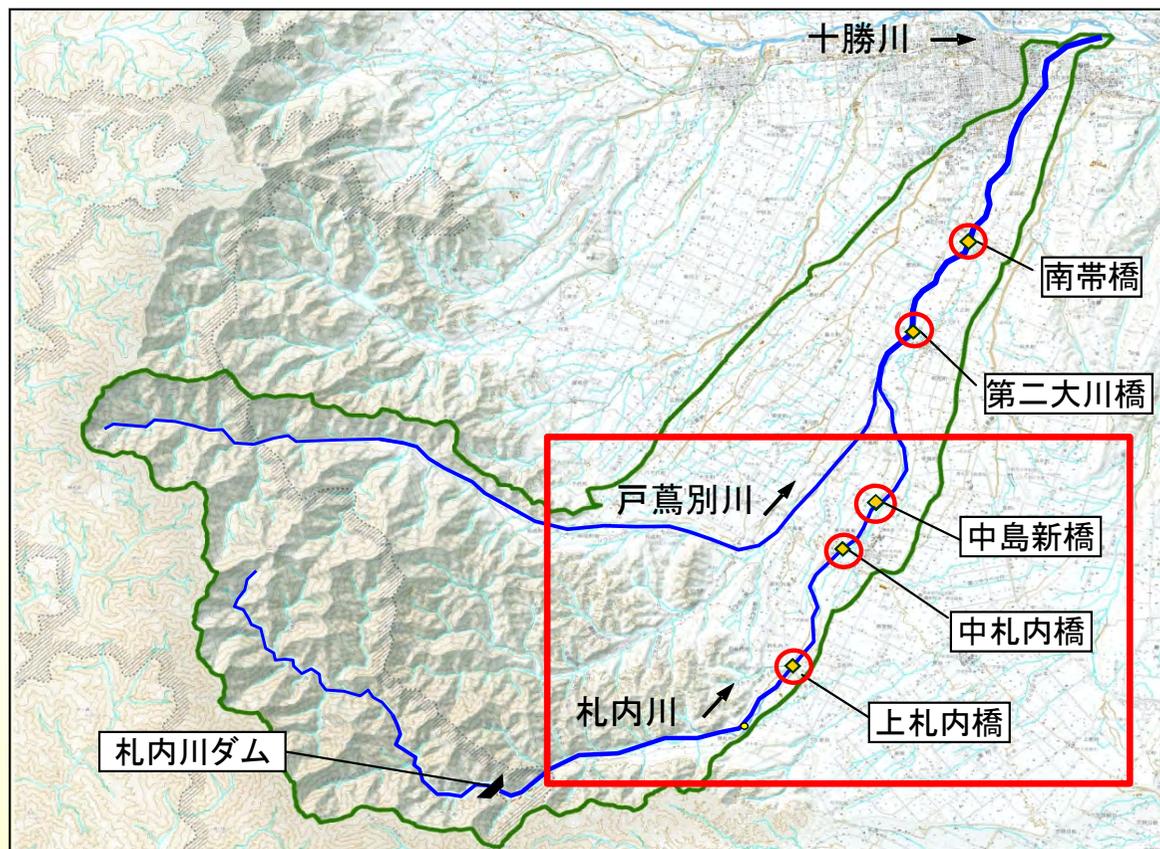
ハナカジカ

※写真は全てR4年度撮影

⑤物理・生息環境調査結果とりまとめ 魚類調査結果②

箇所別の魚種確認種

	上札内橋										中札内橋						中島新橋						重要種	
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2017	2018	2019	2020	2021	2022	環境省RL 2020	北海道RL 2001
エゾウグイ										○														留意種(N)
ハナカジカ	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			留意種(N)
ヤマメ			○	○					○	○		○			○		○					○	準絶滅危惧種(NT)	留意種(N)
フクドジョウ	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
ニジマス	○																○					○		
トミヨ										○														○
カワヤツメ属の一種																								
ウグイ属の一種																								

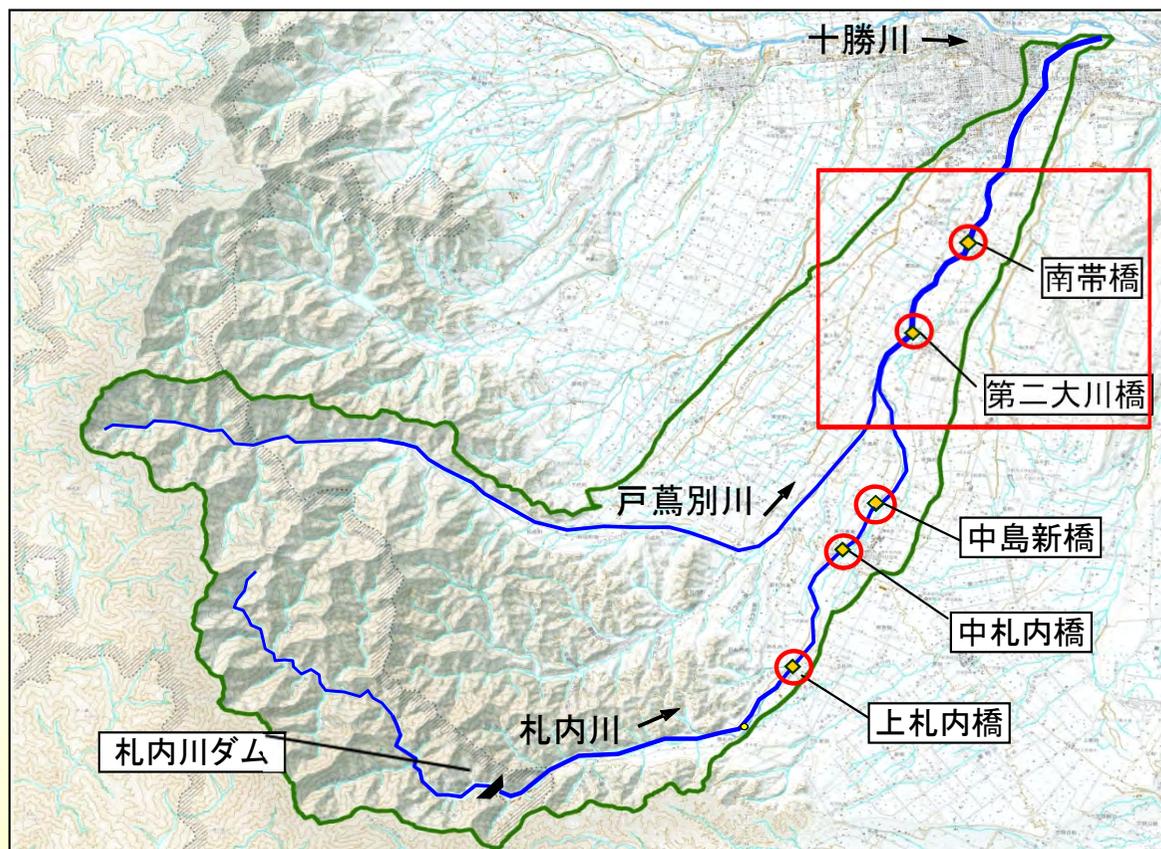


- ※ : タモ網採捕
- ※ : ショッカー使用
- ※ 赤字 : 重要種

⑤物理・生息環境調査結果とりまとめ 魚類調査結果③

調査箇所別の魚種確認種

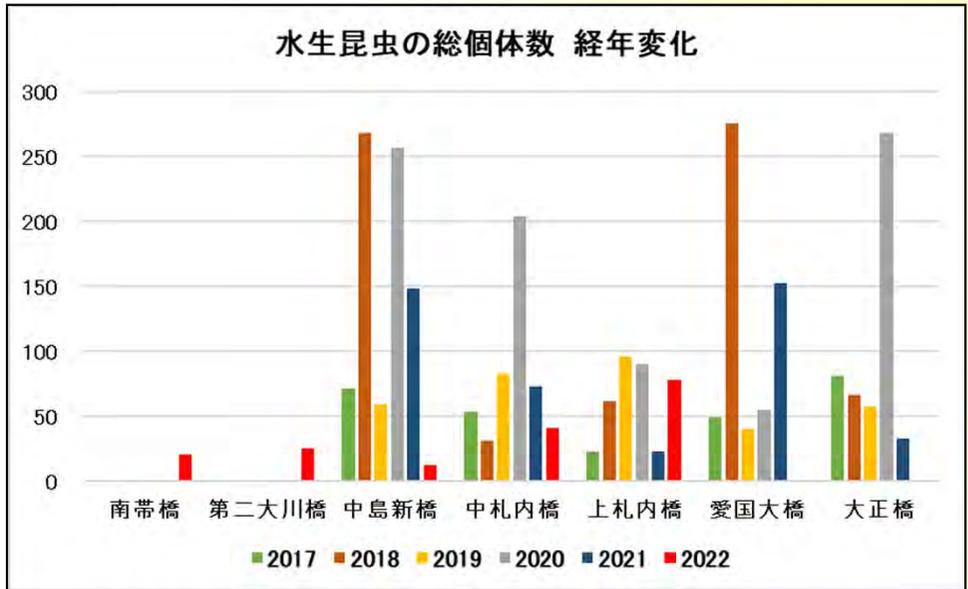
	第二大川橋～大正橋						愛国大橋～南帯橋						重要種	
	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2017	2018	2019	2020	2021	2022	環境省RL 2020	北海道RL 2001
エゾウグイ														留意種(N)
ハナカジカ	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		留意種(N)
ヤマメ		○			○	○					○		準絶滅危惧種(NT)	留意種(N)
フグドジョウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
ニジマス		○			○	○								
トミヨ				○	○									
カワヤツメ属の一種							○				○			
ウグイ属の一種		○			○	○	○	○	○	○	○			



- ※ : タモ網採捕
- ※ : ショッカ一使用
- ※ 赤字 : 重要種

⑤物理・生息環境調査結果とりまとめ 水生昆虫調査結果

過年度の結果とりまとめ



⑥ 札内川を活用した環境教育活動(2) 水生動物観察会

令和5年度は水生動物観察会を3回実施

不登校児童生徒
8月31日(木)
光南水辺の楽校



<参加者:5名>
児童生徒3名、保護者2名

<懇談会関係参加者>
メンバー:4名
事務局:3名

小中学校教職員
10月7日(土)
相生中島ワンド



<参加者:9名>
豊成小学校教諭5名、明和小学校教諭2名
大樹小学校教諭1名、足寄中学校教諭1名

<懇談会関係参加者>
メンバー:1名
事務局:3名

上札内小学校
10月8日(日)
上札内橋下流 堤内水路



<参加者:20名>
上札内小学校児童、保護者20名(内教諭2名)

<懇談会関係参加者>
メンバー:1名
事務局:3名

⑥ 札内川を活用した環境教育活動(2) 水生動物観察会 主な感想

不登校児童生徒対象

児童

- 岩の下に魚がいるというのを実感できて面白かったです。
- 最初は手掴みなので緊張したけど、最後は緊張せず楽しかったです。魚を数えたのが楽しかったです。
- とった魚を家で食べたら、家族がおいしいと言っていて、うれしかったです。
- 札内川にザリガニがいるなんて知らなかったのでびっくりしました。でもザリガニは少なかったのが良かったです。

保護者

- 上から見ていたら、魚はいるなんて思ってもみなかったのに、20分弱であんなにとれるなんて驚きました。
- 楽しかったけど、もう少し長く魚とりをしたかったです。

帯広市教育委員会

不登校の児童生徒が、豊かな自然の中で帯広・十勝の良さに気付くとともに、たくさんの大人とのコミュニケーションを通して、つながりが生まれたことが子どもたちの社会的自立にとって大きいことだと感じました。

魚とりをしながら、大人たちの「いいぞ」「うまいね」などの温かい声かけで子どもたちは自信をつけて、とても良い表情になっていました。ありがとうございました。



⑥ 札内川を活用した環境教育活動(2) 水生動物観察会 主な感想

小中学校教職員対象

- 札内川に棲む生物について、詳しく解説をしていただき、とても勉強になりました。やはり自分で捕った実物をその場で解説してもらえるのがこの学習会の魅力だと思います。赴任した教員が、こうして川に興味をもち、子どもたちに伝える知識を得る場があることはとてもありがたいことです。来年もぜひ、よろしくお願いします。
- これまでの勤務校でも水辺の学習を行っており、サケの放流や川流れ、然別湖のウチダザリガニ捕獲などの経験はあったのですが、こんなにたくさんの生物を捕獲し、分類、観察したことは初めてだったので、大変勉強になりました。生物の多様性や食物連鎖の様子を目の当たりにし、「生きる」ことについて考えさせられた半日でした。これから、自分の中で学びを深め、子ども達に還元していきたいと思います。
- 専門家の方の話を聞くことができる貴重な体験をさせていただけるので、今後も参加し続けたいと思います。十勝に住んでいると川を見る機会は多くあると思いますが、あれだけの生き物がいることを知っている児童・生徒は少ないのではないかと感じます。今回知ったことを子どもたちに還元していきたいですし、早く子どもたちも参加できるようになるといいなと願っています。
- 初めて参加させていただきました。育ってきた環境のせいか、自然の中になるとワクワクしてきます。今回の講座も、娘と共にとても楽しみにしていました。生き物を捕獲するだけにとどまらず、実物を前に生き物に関する説明を詳しくしてくださったこともたいへん興味深かったです。次に3年生たちと川に入る時には、いろいろとアドバイスできそうだなと楽しみにしています。そして、学級の子たちと一緒に、ワクワクしながら川の学習ができそうです。とても参考になりました。ありがとうございました。



⑥ 札内川を活用した環境教育活動(2) 水生動物観察会 主な感想

上札内小学校対象

児童

- 川の中にいろんな生き物がいるのにびっくりした。
- 水は最初は冷たかったけど、だんだん慣れて楽しかった。
- 最初は採り方がわからなくて全然採れなかったけど、採り方を教えてもらって採れるようになって面白かったので、まだまだ採りたかった。

保護者

- 親だけでは知識もないし、道具もないので、子どもたちと川に行って魚採りをしたくてもできなかったのですが、このような機会があると、どこに行けばいいのかもわかってありがたい。
- 今度は自分達だけで来てみようかと思う。
- 魚だけでなく水生昆虫の専門的な話も聞けてよかった。

教職員

- 子供たちも保護者も自然の中での体験を求めているが、どこで何ができのかがわからないので、このような機会はとてもありがたい。
- 今後も継続してもらいたいが、学校のカリキュラム上の都合もあるので、学校で企画して講師を呼んで実施できるよう取り組みたい。



⑦ 札内川を活用した環境教育活動(3)

光南地区等で学童、保育園と連携した環境学習会:7月21日(金)

令和5年度は令和4年に引き続き、光南地区水辺の楽校で開催
主催:あじさい保育園、十勝川河川協力団体連合、帯広河川事務所



ゴミ拾い



水生動物採捕

<懇談会関係参加者>

メンバー:2名

事務局:8名

魚類の説明



魚を触る園児たち

⑦ 札内川を活用した環境教育活動(3)

光南地区等で学童、保育園と連携した環境学習会 主な感想

あじさい保育園 園長

あじさい保育園では、地域の人々との触れ合い、自然との触れ合いを重視しながら保育を目指しているため、毎年実施している光南水辺の楽校での川遊び、魚すくいなどは子どもたちにとっても、保育士たちにとってもとても貴重な体験になっています。

札内川で園児たちが実際に川の中にはいったことで、川への関心が強くなっているように思います。例えば、大雨が降って札内川の水が増えたときに保育園からでも札内川を流れる水の音が聴こえることがあります。そうすると、子供たちから「札内川の音が聴こえるよ」といわれるようになりました。

保育園では「15歳のつどい」という中学3年生が集まるクラス会があり、その時に子どもたちが「札内川行きたい！」と言ってくれます。子どもたちの心の中に札内川での遊びの体験が自然の中で遊んだ心地よさがしみ込んでいるようです。

これからも子供たちに札内川での川遊びを楽しんでもらいたいと思っています。



⑧-1 札内川観光利活用 春の山菜採り(上札内橋上下流左岸)
上札内小学校:5月20日(土)



山菜採り

＜参加者:37名＞
上札内小学校児童:16名
保護者:18名
教職員及びその家族:3名

＜懇談会関係参加者＞
メンバー:1名
事務局:3名



調理、実食



＜確認した山菜:9種＞

オオアマドコロ、ユキザサ、ウド、ギョウジャニンニク、
ハンゴンソウ、ヨブスマソウ、エゾエンゴサク、
クサソテツ(コゴミ)、ニリンソウ

⑧-1 札内川観光利活用 春の山菜採り 主な感想

児童および保護者

- こんなにいろいろな種類の山菜が、自分たちのすぐ近くにあるとはまるで思わなかった。
- 取り方や食べ方を教えてもらってよかった。
- 中には苦い山菜もあった。
- てんぷらは家であまりつくらないので、てんぷらを自分たちで揚げて、揚げたてを食べられてとても美味しかった。



上札内小学校と実施



チョウセンゴミシ ※かん
(朝鮮五味子:酸・苦・甘・辛・鹹味)



木の実採集の様子



ジュースづくりの様子



木の実について説明



採取した木の実のシロップ作り



ジュース試飲

＜参加者＞
上札内小学校:22名(内教諭2名)

＜懇談会関係参加者＞
メンバー:1名
事務局:4名

※鹹味(かんみ):塩辛い味、塩気

⑧-2 札内川観光利活用 秋の木の実探し 主な感想

観光関係者

- 森の中、草木をかき分けながら歩いたことはなく、初めての体験でしたが、やぶの中を歩くこともなく、快適でした。
- 自分たちで採りたての木の実を絞ってその場でジュースにするなんてことも初めての経験で、本当に楽しかったです！こんなことができると思ったことはないし、そもそも何があるのか、食べられるのか、どうやって味わうのか自体がわからなかったので、貴重な体験でした。
- 素人だとヒグマが怖くて林の中に入れないし、お客さんを連れていけないので、ある程度の人数でガイドが案内してくれると安心して自然の中に入り、山の幸を楽しめることがわかりました。



⑧-3 札内川観光利活用 厳冬期トレッキング(上札内橋下流左岸～上流) 2月4日(日)



スノーシューを着用し
雪上、氷上を歩く



生物観察



エゾユキウサギ



上札内交流館で昼食

＜参加者:18名＞
一般参加者:17名
中札内村観光協会:1名

＜懇談会関係参加者＞
メンバー:2名
事務局:8名

⑧-3 札内川観光利活用 厳冬期トレッキング アンケート結果(抜粋)

- 直接川の中に入ることができ、楽しい時間をすごすことができました。
- 氷の上を歩け、自然現象を見れてとても良かったです。天気も良く最高でした。ウサギの足跡がたくさん見れてうれしかったです。
- 天気に恵まれ、暖かくて良かったです。お弁当もおいしくいただきました。ごちそうさまでした。
- 冬の十勝の自然に触れ合うことができ、最高にすがすがしく、楽しかったです。水生昆虫や野うさぎなどに会うことができ、なかなかできない貴重な体験ができて良かったです。
- 安全に遊べました。自然と生命を感じることができて、十勝のありがたみを味わい、大切にしたいと思いました。子供にも体験させたい内容です。



⑨防災活動 2月17日(土) 稲田地区連合町内会主催 防災学習

稲田地区連合町内会 加盟14町内会を対象



防災学習の様子
(稲田南福祉センター)



最大浸水の高さ確認



紅葉氏からの説明
(札内川氾濫時の状況について)



帯広河川事務所 尾崎課長からの説明
(近年の出水と防災情報の入手について)

<一般参加者>
稲田地区連合町内会:30名

<懇談会関係参加者>
メンバー:2名
事務局:6名

⑪ 札内川の魅力情報発信マップの更新

平成28年6月に十勝川中流部市民協働会議ウェブサイトへアップ

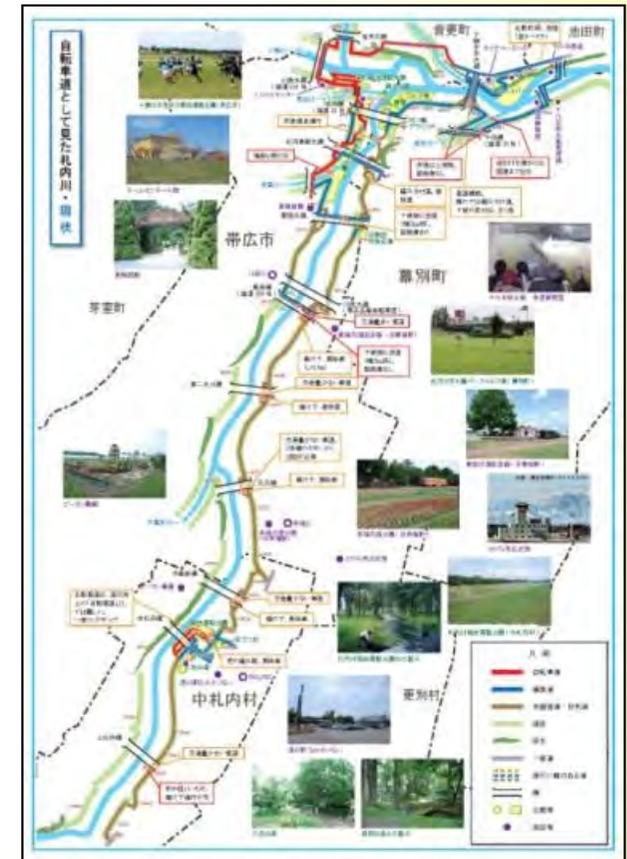
マップに盛り込んだ札内川の魅力項目

■ 自然・環境情報

- ✓ お勧め礫河原ポイント
- ✓ 危険箇所
- ✓ 生物リスト・マップ
- ✓ 水質や自然史の情報
- ✓ 不法投棄・ゴミマップ
- ✓ 十勝川の歴史

■ 水辺利用・地域活性化情報

- ✓ 流域の観光資源
- ✓ 札内川へのアクセス情報
- ✓ 釣り情報
- ✓ お勧めビューポイント
- ✓ コンビニ・トイレ情報
- ✓ トレッキング情報



総アクセス数(2024年2月19日現在): 1054件